



CPD 単位	4.5 ポイント
認定番号	22220018

令和4年度 都市計画 実務発表会 プログラム

(令和4年10月21日(金) 13時10分から)

1. 主催

公益社団法人 日本都市計画学会・一般社団法人 都市計画コンサルタント協会

2. 主旨

2019年(令和元年)に都市計画法制定から100年を迎えた現在、人口減少社会の到来、都市の集約化、ICT等新技術の発達、気候変動・自然災害の激甚化等、我が国を取り巻く社会環境は大きく変化しています。そうした時代の変化に対応し、これからの我が国の都市計画・まちづくりを進めていくにあたり、都市計画の実務を担う都市計画コンサルタントと都市計画を専門とする学識者等が都市計画の実務を通じて意見交換を行うことは、我が国の都市計画を進めていくうえで有益なことでありと考えられます。また、実務に関する発表を通じて発表者及び参加者の技術力の向上や学会での論文発表等への発展も期待されます。

このようなことから、平成26年度より、公益社団法人日本都市計画学会と一般社団法人都市計画コンサルタント協会が共同して都市計画の実務に係る発表会(以下、「実務発表会」)を開催しています。

今回は、立地適正化計画制度施行から約8年が経過し、また新型コロナウイルス感染拡大による生活様式の転換を迎えた昨今、これからの都市づくり・地域づくり・まちづくりに向けた取り組みなどについての発表・意見交換を行うことを目的とし『新たな都市づくりに向けた取り組み』をテーマとして開催することとしました。

なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web方式により開催します。

3. 日時・会場

開催日時 令和4年10月21日(金) 13:10開始~18:15終了予定

※開始、終了時刻は、最終的な発表数などにより前後する可能性があります。

開催方式 Web方式によるオンライン開催(ZOOMシステムを予定)

※今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、発表者・聴講者が同一の会場にお集まり頂くことを避けた方式により発表会を行う予定です。

※昨年度同様、今年度は懇親会についても中止とします。

4. 発表会内容

(1) 実務発表

テーマ：新たな都市づくりに向けた取り組み

平成から令和へと時代の変化の中、我が国は既に人口減少局面に突入し、未だ世界のどの国も経験したことのない少子化・超高齢社会を迎え、我が国の都市計画・まちづくりはコンパクト&ネットワーク型都市構造への転換や都市のスポンジ化などに対応するため、交通と一体となった都市づくりや立地適正化計画などの様々な取り組みを進めてきました。昨年からの新型コロナウイルス感染拡大は生活様式を大きく変化させ、人々の交通行動を制限し街中回遊の機会を減らすとともに、リモートやオンラインといったデジタル化の流れを加速させました。このような背景を踏まえ、「新たな都市づくりに向けた取り組み」をテーマに発表します。

(2) プログラム

13:10 開会

13:10~13:15 (一社)都市計画コンサルタント協会会長 挨拶

13:15~13:20 開催趣旨・発表会説明

(第1セッション)

時間	発表内容のタイトル	氏名	所属
13:20-13:38	ご当地かるたづくりから始めるまちづくり	西山 徹	(一財)武蔵野市開発公社
13:38-13:56	「景観マガジン埼玉スタイル S.Style」の刊行による都市景観形成	細田 隆	埼玉県庁都市整備部付((公財)埼玉県公園緑地協会)
13:56-14:14	東京都におけるマンション再生(建替え及び敷地売却)に関する事業化の特徴、課題及びまちづくりとしての取り組み	川原 伸朗	(株)オリエンタルコンサルタンツ 海外事業部
14:14-14:35	コメンテーターからのコメント・質疑(10分)、会場からの質疑・討論(10分)		

(第2セッション)

時間	発表内容のタイトル	氏名	所属
14:45-15:03	非線引き区域における、都市の成り立ちを踏まえた都市機能・居住の誘導等を目指す立地適正化計画の策定	緒方 景子	(株)オオバ 名古屋支店まちづくり計画部計画設計課
15:03-15:21	都市計画マスタープランと立地適正化計画の今日的意義と役割を見据えて	遠藤 大輔	(株)オオバ 東京支店まちづくり計画部計画設計課

時 間	発 表 内 容 の タ イ ト ル	氏 名	所 属
15:21-15:38	福知山市立地適正化計画にみる「防災指針策定による居住誘導区域の設定」と「ウォークアブルなまちづくり」	渡辺 水樹	アジア航測(株) 西日本インフラ技術部西日本公共コンサルタント課
15:38-15:56	「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を目指した取組～大阪府高石市における立地適正化計画の改定事例～	千葉 敦	昭和(株) 西日本事業部関西開発室
15:56-16:16	コメンテーターからのコメント・質疑(10分)、会場からの質疑・討論(10分)		

(第3セッション)

時 間	発 表 内 容 の タ イ ト ル	氏 名	所 属
16:25-16:43	地方都市における地域公共交通計画の策定及びまちづくりと連携した新交通導入の検討	西山 翔汰	中央コンサルタンツ(株) 福岡支店設計部
16:43-17:01	佐賀市中央大通りににおける「子ども・子育て世代が安心して歩ける・滞在できる空間の形成」	高木 孝文	昭和(株) 九州沖縄事業部九州技術室
17:01-17:19	富士駅北口におけるまちなか空間活用の推進に向けて	武内 俊樹	昭和(株) 都市調査事業部 都市調査室
17:19-17:35	大熊町の復興に向けた交通まちづくりの取組み	長尾 一輝	(株)オリエンタルコンサルタンツ 東北支社 総合計画部
17:35-17:55	コメンテーターからのコメント・質疑(10分)、会場からの質疑・討論(10分)		

18:00～18:10 表彰式

18:10～18:15 (公社)日本都市計画学会会長 挨拶

5. 参加定員

100名程度

6. 参加費

【実務発表者・聴講者共通】

協会会員会社の職員	1,000円
学会員	1,000円
学生	1,000円
地方自治体関係者	1,000円
上記以外の方	1,000円

7. 申込方法

- ・参加資格要件はありません。どなたでも参加できます。
- ・お申込は、協会ホームページ (<https://www.toshicon.or.jp/seminar-2-2#zitsumu>) よりお申込ください。
- ・お申込み時に定員となっており、受付できない場合がありますので、予めご了承ください。
- ・お申込いただいた方には自動的に受付完了に関しての電子メールをお出ししています。電子メールが届かない場合は「10. 申込先・問合せ先」までお電話でお問合せください。
- ・参加費は「8. 申込・払込締切日」までに、「9. 振込先」にお振込みください。参加費は、お振込のみの扱いとさせていただきますので、ご了承ください。お振込の際は、所属団体名（会社名、学校名等）及び氏名をご記入（入力）ください。
- ・なお、お振込をもって、領収書とさせていただきます。
- ・参加費は、原則、事前振込みをお願いします。ご都合の悪い方はお問い合わせください。

【その他】

- ・実務発表された業務は、認定都市プランナー及び認定准都市プランナーの認定申請書の実務実績の特記事項に記入することができます。
- ・また、発表された方には、認定更新にあたって求められる CPD として 10 単位（表彰を受けた場合は 20 単位）を得たものとみなされます。

8. 申込・払込締切日

実務発表者以外 令和 4 年 10 月 13 日（木）

※締切日が過ぎましても、人数に余裕がある場合は受け付けいたします。

ご希望の方は「10. 申込先・問合せ先」までお問合せ下さい。

9. 参加費の支払い

クレジットカード支払い

申込時にクレジットカードによる支払を完了させていただきます。

銀行振込

参加費は、10 月 14 日(金)午前中までに必ずお振込みを頂きますよう、お願いいたします。

みずほ銀行 町村会館出張所 普通預金口座番号：2371822

シャ) トシケイカクコンサルタントキョウカイ 宛

※ 振込の折は、通信欄等に「1021」（開催日）と会社名及び氏名をご記入(入力)下さい。

キャンセル

参加をキャンセルされる場合には 10 月 14 日（金）までに協会事務局までご連絡ください。

それ以降は、キャンセルできません。参加されない場合でも参加費は返金しません。

10. 申込先・問合せ先

一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 事務局 担当：木村

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-12-18 ハイツニュー平河 3F
T E L : 03-3261-6058 F A X : 03-3261-5082
E-Mail : info@toshicon.or.jp

11. その他

- ・お申込み頂いた個人情報は、当発表会の業務に使用させて頂く以外に、他の目的には使用いたしません。
- ・領収書は希望者のみの発行とし、参加費のお支払い確認後、後日お渡しいたします。必要な場合は必ず申込様式の通信欄にご記入のうえ、お申込ください。

以上